17

思えば、

神野新会長

が

ビジョン委員会の設置について

内 田 雅 久

には類のな

1 気

時

間

預

託

下 ク 活動 **降**

は

全 下

的 味

に で

は す。

ま

基本理念は変えることな ジョン委員会を立ち上げ、 自立・奉仕・助け合い クも会員数の減 停滞や低下が進んで ビジョンを策定するビ 現状打破と、 年を迎えるにあたり、 回目の委員会が7月 を目指して、 様化によ 来年ナル り、 まし ク発足 将来へ 新し 活 ナ ル VI 動

たが、 金·制 会員 り、宮城拠点の会員がリー \mathcal{O} とにしました。私は「人」 問題点に絞り込み「人・物・ とめられず、 話し合いをしましたがま て動き出しました。 /一、函 西村事 い題であ 分科会に属することな 決 度」の分科会に分 あ 策 を話 務局長が まりにも大きな 結局 4 参 間 加 ま

25 周

化

多

個人の

値

観 勢 定 拠

0 \mathcal{O} 年

変

長

 \mathcal{O} 高 玉

社 齢 総

会情 価

で、 な

> 化 会と と

変 延

0)

全

点

URL:http://nalc-ueda.com/ を示して きました 就任されてから 矢継ぎ早に方針 検討委員会」と 会議」「時間 エリア17 いただ が、 推 預託 進

現 詳細をつめていくこ が加わり、本部から、函館・水戸の拠点 状 間 題 に合い、 一四つの 近く い L

見 められる姿に関するご意 たくお願い申し上げます。 「人」の部分で、ナルク お力をお貸し 員として現在の姿、 拝聴したくご意見 いただき

求

ルク」再現のためのビジョ安心のナルク、感動のナ 考えから「楽しいナルク、 発制他だ たと思います。 委員会の設置に 展させていきたいとの 度を支え、 心続・永続 至ら

のですから、是非積極的は、ナルクに入会されたています。会員の皆様に り角が来るのか、 あ 営 髙 す 委員で拠点を回 員 できていますが、 会員増加· が、硬直化、マンネリ化、 [委員のなり手も今の 齢化が進み、 りません。 は増えていませ 当拠点はおか 活動 15 いつ曲が して 名の運営 増 げ 危惧し ん。 提 加 Z いま 供 傾 ま 処 運 会 向

9日・10日の行事日程

9月・10月の行事日任	
開催日	行事内容
	フォークダンス
月曜日	会場:本原担い手センター
9/11(火)	運営委員会 AM10:30 ~
	会場:真田町本原・ポーラ香山邸
9/14(金)	サロン千曲川 PM6:30 ~
0 (20()	会場:季節料理「みちくさ」
9/20(木)	サロン上田 PM12:00 ~
0/26/ -14)	会場:カラオケ「まねきねこ」
9/20(水)	マレットゴルフ PM1:30 ~ 会場:未定
10/6(+)	〒 31 回ふれあい広場 AM80:30 集合
10/0(1)	会場:真田福祉センター
10/9(1/)	運営委員会 AM10:30 ~
	会場:真田町本原・ポーラ香山邸
10/9(火)	パソコン教室 PM2:00 ~
	会場:真田町本原・ポーラ香山邸
10/12(金)	サロン千曲川 PM6:30 ~
	会場:季節料理「みちくさ」
10/18(木)	サロン上田 PM12:00 ~
	会場:カラオケ「まねきねこ」
10/24(水)	マレットゴルフ PM1:30 ~
	会場:未定
	坂城町消費生活展
	坂城町文化センター2階
11/17(土)	第 35 回真田地域消費生活展

真田文化会館 10:00~14:30

しくお願い申し上げます。

年 3 44 果は立つ派 いう内容であり、 てするか座ってするかと さ に、 小の用足しをする時、立っ %で、 れていた。それは男が 東 興 月3日 信ジャーナル社・本 (味深い 座る派が増えて 発行の「瀬音」 55%・座る派 記 事が掲載 調査 結

庭 いるということであった。 トイレ 確 かに 男女共用 殆どの家

足すのがベター

どうやら座って用

のは、

特定非営利活動法人

上田・千曲活動拠点

短歌二首

松橋俊生

強を探す夏至の夕高

水無月に日減りして

りして

なは気づかざる筋肉に

関節の悲鳴と上げる

旗等桔梗咲き盛り

ニッポン・アクティブライフ

事務局:上田市真田町本原 788-2 香山方

TEL 0268-72-2538 FAX 0268-72-2539

9月末までです。 はナルクの「愛ある、 お寄せください。 すべ 希 望 のお実互

実現」のためです。 c 互いを思いやるナルカ

宜

転 が

向

L T, た。

外出 近

先

で る

は 派

ク

最

は

座

て は を

を汚してしまったり、 び散って便器とその周 立って用を足す時に、 には軌道が大きくそれて、 洋式になっている が、 時 飛 1)

てのトイレに求められる そうすると快適空間とし か経験したことがある。 あたふたと後始末を何度 清潔という観点か なような

難しい は座 ちら派ですか? しまい、 良いようです。 義で貴重な紙面を使 ところで会員諸 面もあるが。 トイ 高 兄

って用を足した方が 失礼を致しま ロダン つって · レ 談 齢 は 者 Li

?あり、

繭の備蓄用4

棟

あり、

昭階

地

は小規模な製糸工

場

を

形成して

物

屋、

さらに大人の娯

唯一 う |

設

等 30 軒

いた。当幹

敷店

和

年 倉

代中 庫も2

頃まで女工

さ

覚えている。

が働いて

いた光

景

代金

を東北に

銀

行

(大正

創

立

の窓口で受け

が

繭

をここへ

持ち

飛ぶので、子供達に「ど

青年は溶接の火が

のため近

在

0

養

込 蚕

りその足で買い

物

をし

ある。

また現れ

在

0

Щ 直 樹

一の子 を の楽し 手に した老人たちがご 村 せ 夕方とも 口 を

ちろん 自

理容店、

時計店、

走

品

日

用

品店はも

転

車

店、写

真

鍛

冶

屋、

れる20

Ŏ

m

期には

東

ほどの間をあり、昭

4 街

4号線

で ば

州我

道と

れる旧

道

路

皆さんとは顔なじみでし学路であり店主や家族のは私にとって神科への通ろうか。兎も角この通り した。 情)へは も 青年 た。中でも当時新 ぶり が が開いた溶接店(工中でも当時新参者の 毎 を 日立ち寄って 拝 見 (邪魔)

ます。

能

性も

出がらしの茶を

放置しないよう

気

栄

賑わったこ うになり、 り け はどけさで通るように 成年をどけさと呼ぶよ 返し叫ぶので、み さあ」「どけさぁ」を繰 つた通 やがて店 そんな 7 んな の通

こと。

健

が

あ

0

7

初

8

む ⑥ ア

ル

7

ル は

適量

を

飲

⑦ タ

は吸わない

(終わり)

一かなは

とって有効に使うことて豊かな財産を自分

は何ので味

ţ

、 ど 病 ん

M気になって んなに財産が

意

Ł

な

いと

11

う

⑤運動を十分にする ④標準体重を保 ③間食を少なくす ②朝食をとる

なる立

な劇

場

が 東

あ

8

が

上

演

さ

力

が 芝

催 居 派 区 で

民広場には

北劇

いと思ってはいますが…。私もそんな存在になりた謝と敬意と申し上げたい。 様・先輩された。 のがたたチに たりし 人もの 暮らし 所を見たり 時代の流 守るべく人間 けてきた、ご先祖 一方で、この地域 しい東北銀座の想 しを変えてゆく現 諸氏に心 れが、 から に開 0 人々 盛 感 衰

お詫びと 表 訂 田 雅

大阪府の が、 لح 尾 開 第 L L ※の誤り 会挨拶文で、 訳ございませ 時 越 64 会 私 0 中 報 0 · お 私 0) 全くの 八尾 お 7 で 申 わ 0) 让上 聞 6 月 ル 拠 、「富山 まことに 風 発 き P ク 勘 げ 点 0 本部 お ٠ 違 ま が 盆 0 曲 訂 した 1 解 \bigcirc 私 拠 申 勘 総 拠 で 散 八 点 \mathcal{O} をつけましょう。長時間放置しない

6

健

康

は富に勝る

①睡眠を十分にとる

れることです

5 な宵 越 の 茶 は 飲 む

より人

それを使って入れたの葉を捨てずにその 味。 飲まない しのお茶り と のことを言 葉を 意 味 使って入れたお 前 よう は体に てずにそのまま 日 に入 、ます。 越 れたお茶 悪 L 11 0 くうぎ 宵 翌 日 \mathcal{O} 意 で 越茶

ているタンニンの濃理由は、お茶に含ま

カビや雑菌 葉にはタン れている あ りが

ク質が含ま

看護師 小林満子

で

とではない。」に疾病や虚弱の よく毎日の生活に かなか難しいるのは、現 養」をくり と、その為大切なポイ るのは、現実にはな完全に良好な状態にす しょう。 \vdash 近づく努力をするこ 的」全てにおい 体的、精 は「活動、 返しバラン 健康な状態 いと言える 神 的 取 養、 て、

う できるのでは か。 でし

康 は自分が作るも

健 次のように定義 康 な状) よう。

精神 良 11 ことを言うの 好な状態であ 疾病や虚弱の 社会的に完全に って、 は肉体的、 単

6月7月のナルク上田・千曲のボランティア活動 (平成30年の累計659点、 7月末までの総累計 14,763 点) 講師等 コーディネート 事務所当番等 ①小計1 事務所提供 小計2 合計 人数 人数 点数 人数 点数 点数 点数 人数 点数 点数 点数 $1\ 2\ 5$ 3 5 1 5 4 1 1 1 1 1 5 29 5 173 2 3 1 7 208 3 5 (平成30年の累計 40 点、 7月末までの総累計 2,355 点)

時間預託点数 提供活動 生活アド等 ②利用 実績 点数 人数 点数 人数 点数 6月 $1\ 2\ 5$ 0 1 1 18 173 7月 1 0 奉仕活動点数 境 福 祉 子育て 環 その他 NALC 活動 合 計 利用 総 計 実績 人数 点数 人数 点数 人数 点数 人数 点数 人数 点数 点数 人数 点数 点数 6月 3 6 3 5 1 1 1 1 7月 3 5 5 5